

直線偏光近赤外線治療器

スーパーライザーPX とは

●特徴

スーパーライザーは、光のなかでもっとも生体深達性の高い波長帯の光（ $0.6\mu\text{m}\sim 1.6\mu\text{m}$ ）を、ピークパワー**10W**で**パルス照射**出来る光線治療器です。直線偏光近赤外線には**血管の拡張**・**生体活性物質の生産を促進する作用**・**神経興奮性の抑制**などに関与し、**鎮痛**・**消炎**、**創傷治癒に効果**があります。

最高10Wの高出力をパルス照射することにより、生体深達性が高まり、治療時間が短縮しました。またアームを使用した固定照射が中心の為、スタッフや患者様の手間がかかりません。



●星状神経節近傍照射療法

星状神経節への近傍照射は、どのような患者にも施行でき、無痛かつ無侵襲であることに加えて、実施が容易な治療法です。ストレス等で緊張している**交感神経を正常な状態に戻し**、**血行を改善**することにより、多くの疾患に効果を発揮します。



●筋肉・関節への照射

筋肉（特に、インナーマッスルの圧痛部位）・関節に照射することにより、血行を改善し神経の興奮をおさえることにより痛みをとりのぞいていきます。



●以下の症状によく使われています

頭痛、五十肩、めまい、肩・腰・膝などの関節痛、むちうち、手足の血行障害、耳鳴り、顔面神経麻痺、各種疾患の疼痛、皮膚潰瘍、带状疱疹、円形脱毛症、緑内障、顎関節症など



●スーパーライザーが使用されている施設

ペインクリニック、整形外科、リハビリテーション、内科、皮膚科、耳鼻科、眼科、歯科口腔外科、Jリーグ、プロ野球、ワールドカップサッカー、オリンピックなど





星状神経節ブロック療法とは？

星状神経節ブロックは、ペインクリニックで、もっとも多く用いられるブロック療法の1つで頭、顔面、上肢、胸、心臓、気管支、肺等を支配している「**神経のツボ**」の様なところに薬液を注射し、一時的に神経を遮断し、悪くなった血流を改善し、痛みをやわらげる治療方法です。

この治療方法は、非常に治療効果の高い、すばらしい治療方法ではありますが、高度な技術が必要であり、針を刺す時の痛みや副作用、合併症、回数を重ねなければならない等患者にかかる負担も大きいといった問題点が指摘されています。

星状神経節近傍照射療法とは？

スーパーライザーによる星状神経節近傍照射療法は、全国80国公立大学病院中 78の国公立大学病院で使用され、神経節ブロックの補助的治療として高い評価を受けている治療方法です。

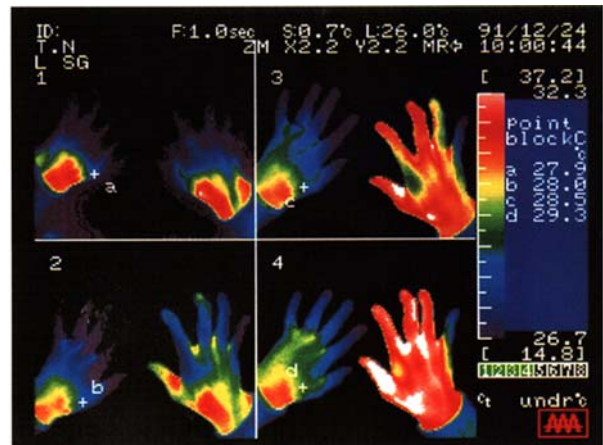
痛みもなく非侵襲であることに加え合併症や副作用の心配もなく星状神経節ブロックの70%~80%の効果を得る事ができると言われおり、100題以上臨床報告が発表されています。

【主な臨床報告】

慢性疾患（首、肩、腰、膝の痛み、リウマチ等）・血流改善（レイノー病、膠原病、冷え性など）・皮膚疾患（慢性皮膚炎、带状疱疹、アトピー性皮膚炎等）・その他（自律神経疾患、顎関節症、突発性難聴、ムチウチ、喘息、頭痛、顔面神経麻痺等）

頸椎症の患者に星状神経節照射をし、その手背温変化を経時的にみたサーモグラフィー。

- ①治療前の手背温 ③星状神経節へ10分間照射後
- ②仰臥位で安静10分後 ④さらに安静10分後



Q：何故？スーパーライザーを のどに照射するの？

A: ストレスからくる色々な痛みを和らげる、
手助けとなるからです。

皆さんがストレスを受けると、自律神経（※1）の中の交感神経が興奮し血管を縮めます。

血管が縮まると、酸素や栄養素を運ぶ血液の流れが悪くなり、様々な痛みや体の変調を訴えるようになります。

このような症状を和らげる為に、のど付近の一カ所にスーパーライザーを照射する**星状神経節近傍照射**という治療法があるのです。

星状神経節近傍照射は痛みがなく、安全で副作用もない治療法の一つです。

※1…自分でコントロールの出来ない神経。

たとえば、瞳を拡げたり縮めたり、や内臓の働きを調整したりする神経の事です。

スーパーライザーは、**直線偏光近赤外線治療器**です。

- ①**直線偏光**処理した光は傷を早く治す力があると報告されています。
- ②**近赤外線**は体の中に一番深くまで届く光です。

この二つの特徴を持った光を照射することにより、色々な治療に
使用されているのがスーパーライザーです。

